

# 平成31年度 国語科 1年 年間指導計画・評価計画

## <1> 教科の目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

## <2> 第1学年の目標

- (1) 目的や場面に応じ、日常生活にかかわることなどについて構成を工夫して話す能力、話し手の意図を考えながら聞く能力、話題や方向をとらえて話し合う能力を身に着けさせるとともに、話したり聞いたりして考えをまとめようとする態度を育てる。
- (2) 目的や意図に応じ、日常生活にかかわることなどについて、構成を考えて的確に書く能力を身に付けさせるとともに、進んで文章を書いて考えをまとめようとする態度を育てる。
- (3) 目的や意図に応じ、様々な本や文章などを読み、内容や要旨を的確にとらえる能力を身に付けさせるとともに、読書を通してものの見方や考え方を広げようとする態度を育てる。  
書を通して自己を向上させようとする態度を育てる。

## <3> 評価の観点及びその趣旨

国語への関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する認識を深め、話したり聞いたり書いたりして考えをまとめ、読書を通してものの見方や考え方を広げようとしている。
話す・聞く能力	目的や場面に応じ、構成を工夫して話したり、意図を考えながら聞いたり、話題や方向をとらえて話し合ったりしている。
書く能力	目的や意図に応じ、構成を考え、自分の考えや気持ちの根拠を明確にして文章を書いている。
読む能力	目的や意図に応じ、様々な本や文章などを読み、内容や要旨を的確にとらえて自分のものの見方や考え方を広くしている。
言語についての知識・理解・技能	伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し使ったりするとともに、文字を楷書で書き、漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。

## <4> 観点別評価の評価基準と評定

観点別 評価基準	A	十分に満足できる状況である。(80%以上)
	B	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	C	努力を要する状況である。(50%未満)

評定	5	十分に満足できる状況であるもののうちで、特に程度の高いもの。(90%以上)
	4	十分満足できる状況である。(80%以上)
	3	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	2	努力を要する状況である。(50%未満)
	1	一層努力を要する状況である。(20%未満)

## < 5 > 指導上の配慮事項

- ① 生徒の言語活動を充実させる指導。 ← 思考力・判断力・表現力の育成。
- ② 体験的な学習<体>や問題解決的な学習。 ← 自主的・自発的な学習の促進。
- ③ 学習の見通しを立てたりする学習。 学習を振り返ったりする学習。
- ④ 個に応じた指導の充実。 → 個別指導 グループ別指導 少人数指導
  - チームティーチング 習熟の程度に応じた指導
  - 繰り返し指導 生徒の興味・関心に応じた課題学習
  - コンピュータを活用した学習 補充的な学習
  - 発展的な学習

## 国語科 1学年 年間指導計画・評価計画

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点					評価規準 評価の方法
			関	話	書	読	知	
4	1 言葉に出会う ために 5時間	野原はうたう		●			●	作品の表現に応じて、音読の しかたを工夫しようとしている。  作品の特徴や語句の意味を 捉え、自分なりの考えをまと めている。
		◎詩の中における語句の意味を的 確に捉える。		●			●	
		◎音声の働きや仕組みについて関 心をもち、理解を深める。		●			●	
		声を届ける 書き留める 調べる 続けてみよう		●			●	
		◎話す速度や音量、調子や間の取り 方に気をつけながら、場に合わせて話す。		●		●		
	2 学びをひらく 12時間	○日常生活の中からテーマを決めて 材料を集め、自分の考えを明確 にして書く。	●				●	話す速度や音量などに気を つけて話そうとしている。  聞き手を意識して、話し方に 気をつけながら話している。  集めた情報を整理して記録 している。  語彙について関心をもち、わ からない語や注意したい語を 調べている。
		○文章の中の語彙について関心を もつ。					●	
		花曇りの向こう					●	
		○場面の展開や登場人物の描写に 着目して、内容を読み取る。				●		

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点					評価規準 評価の方法
			関	話	書	読	知	
		<p>◎場面の展開や登場人物の描写に着目して、内容を読み取る。</p> <p>◎作品の展開に注意して、登場人物の気持ちの変化を捉え、題名に込められた意味を考える。</p> <p>◎作品の中における語句の意味を的確に捉え、内容を理解する。</p> <p><b>わかりやすく説明しよう 観点を立てて書く</b></p> <p>◎身近な生活の中から、伝える目的や相手を明確にして情報を集める。</p> <p>◎説明する観点を決めて情報を整理し、わかりやすい構成を考えて書く。</p> <p><b>練習 情報を的確に聞き取る</b></p> <p>◎情報を的確に聞き取り、要点を押さえてメモに取る。</p> <p><b>漢字1 漢字の組み立てと部首</b></p> <p>◎漢字の組み立てと部首を理解する。</p>	●			●		<p>気持ちの変化を整理し、題名に込められた意味を捉えている。</p> <p>登場人物の心情や行動を表す言葉に着目して作品を読み進めている。</p> <p>題材を適切に選択してまとめ、相手にわかりやすく伝える文章を書こうとしている。</p> <p>身近な生活の中から目的や相手に応じた情報を集め、観点を決めて整理してわかりやすい文章を書いている。</p> <p>書く観点を決め、読み手が具体的にイメージできる言葉を用いて書こうとしている。</p> <p>メモの重要性を理解し、積極的にメモを取る練習をしようとしている。</p> <p>情報を的確に聞き取り、要点を押さえてメモをしている</p> <p>話の文脈の中で、語句の意味を的確に捉えている。</p> <p>漢字の組み立てに関心をもち、部首を基に既習の漢字を調べようとしている。</p> <p>例の漢字を基に、漢字の組み立てと部首について理解し、既習の漢字を調べている</p>

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点					評価規準 評価の方法
			関	話	書	読	知	
6	2 新しい視点へ 16時間	<p>ダイコンは大きな根？</p> <p>◎段落の役割に着目しながら、事実と意見を読み分け、文章の内容を捉える。</p> <p>◎筆者の説明のしかたの工夫について考える。</p> <p>ちょっと立ち止まって</p> <p>◎文章と図の関連や段落と段落の関係に注意して文章の構成を捉える。</p> <p>◎筆者の考えを基に、自分のものの見方や考え方を広げる。</p> <p>◎文脈における語句の意味を的確に捉える。</p> <p>◎文章に用いられている漢字を正しく読み、書き慣れる。</p> <p>練習 記録のしかたを工夫する 1時間</p> <p>◎集めた情報を分類するなどして整理し、記録のしかたを工夫する。</p> <p>「好きなもの」を紹介しよう スピーチをする</p> <p>◎話の構成や順序を工夫し、自分の伝えたいことを整理し、相手の反応を踏まえながら紹介する。</p>	●			●	●	<p>身近な「野菜」について書かれた文章に 관심をもち、段落ごとの内容をまとめようとしている。</p> <p>問題提起の段落や、根拠を述べている段落など、段落の役割の違いに気づき、筆者の工夫を理解している。</p> <p>段落の役割を考える際に、文と文、段落と段落を接続する語句に着目している。</p> <p>図を使って説明された文章に興味をもち、文章と図を対応させて読もうとしている。</p> <p>筆者の考えを基に、自分のものの見方や考え方を広げている。</p> <p>指示する語句が表す部分を適切に読み取っている。</p> <p>問題に取り組み、漢字をおむね正しく読み書きしている。</p> <p>「記録の例」を見て、工夫されている点について考えようとしている。</p> <p>見たり、聞いたりした内容を分類し、整理して記録している。</p> <p>情報を整理する言葉などを用いて、読み手に伝わりやすい表現方法を取り入れている。</p> <p>「スピーチの例」を参考にして、1分以内で自分が伝えたいことをスピーチにしようとしている。</p>

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点					評価規準 評価の方法				
			関	話	書	読	知					
7	3 言葉をつなぐ 7時間	<p>◎声の大きさや話す速さなど、話し方を意識して聞き手にわかりやすい紹介をする。</p> <p><b>情報の集め方を知ろう</b></p> <p><b>情報コラム①</b></p> <p><b>本から情報を集める</b></p> <p><b>情報コラム②</b></p> <p><b>インターネットを利用する</b></p> <p><b>情報コラム③</b></p> <p><b>新聞の紙面構成の特徴を知る</b></p> <p>◎本などから情報を集めるための方法を理解し、目的に応じて必要な情報の読み取り方を身につける。</p> <p><b>言葉 1</b></p> <p><b>話し言葉と書き言葉</b></p> <p>◎話し言葉と書き言葉の違いについて考え、それぞれの特徴について理解する。</p> <p><b>詩の世界</b></p> <p>◎詩を読んで、語句の意味を的確に捉え、内容を理解する。</p> <p>◎詩の表現の特徴を捉えて読み、描かれた情景を想像する。</p>	●				●	「スピーチの例」の構成を基に、自分の思いや考えを、聞き手に伝わるように話している。  相手が聞き取りやすいように話す速さや声の大きさなどを工夫している。		自分が設定したテーマについて、さまざまな方法を用いて調べようとしている。  本やインターネットを用いて情報を集めて読み取り、テーマに対して必要な情報を選択している。	例文を比較して、話し言葉と書き言葉の特徴を理解しようとしている。  話し言葉と書き言葉について、それぞれの表現上の特質を理解している。	興味や関心をもって、詩を読もうとしている。  詩の情景を想像しながら朗読している。  3編の詩の形や表現の特徴に着目しながら朗読している。

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点					評価規準 評価の方法
			関	話	書	読	知	
	読書生活を豊かに 3時間	<b>言葉を集めよう</b>  ◎観点を基に、多くの言葉を集め、その言葉を使って日常生活を題材とした紹介文を書く。	●					日常生活の中から観点を基に多くの言葉を集めようとしている。  例文の観点を参考にして、多くの言葉を集めて、好きな食べ物についての紹介文を書いている。
		<b>空を見上げて</b>  ◎言葉にはどのような力があるのかを読み取り、言葉について考えを深める。	●		●			言葉のもつ力について考えをもとうとしている。 「五・七・五」や下の句を読み取り、内容を理解している。 筆者の考えを基に、自分のものの見方や考え方を広げている。 作者の考えを踏まえて、人の心を動かす言葉について考えをまとめている。
		◎文章の構成や表現の特徴について、自分の考えをも			●			語句の文脈上における意味を理解し、言語感覚を磨いていく。
		<b>文法への扉1</b> <b>言葉のまとめを考えよう</b>		●			●	言葉の決まりについて関心をもち、言葉の単位とその働きを理解しようとしている。
		◎言葉の単位とその働きについて理解する。				●		文法の必要性を知り、言葉の単位とその働きについて整理した内容を理解している。
		<b>光る地平線</b> <b>私が選んだこの一冊</b> <b>読書案内</b> <b>読書コラム 本との出会い</b>						

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点					評価規準 評価の方法
			関	話	書	読	知	
9 4 つながりの 中で 22時間	星の花が降るころに  大人になれなかつた弟たちに……  練習 わかりやすい案内文を書く	◎本から情報を集めるための方法を身につけ、目的に応じて必要な情報を読み取る。	●			●		作品に書かれているものの見方や考え方に関心をもち、読書紹介に生かそうとしている。
		◎作品に書かれているものの見方や考え方を捉え、自分のものの見方や考え方を広くする。				●		作品に書かれているものの見方や考え方をとらえ、文の物の見方や考え方を広くしている。
		◎文脈の中で使われている語句の意味を捉え、情景を想像して読む。	●					作品の展開や登場人物の描写に興味をもって読もうとしている。
		◎登場人物の気持ちや行動、場面の展開や描写に着目して読み、自分の考えをもつ。				●		情景描写に着目し、登場人物の心情の変化を捉えている。
		大人になれなかつた弟たちに……				●		登場人物の心情や行動を表す言葉に着目して作品を読み進めている。
		◎登場人物の行動や情景描写などに着目し、心情を読み取る。	●					時代背景や人物の描写に関心をもって読もうとしている。
		◎表現の特徴や時代背景を押さえ、作者の思いを捉えながら、自分のものの見方や感じ方を見つめ直す。			●			情景や人物描写に着目して登場人物の心情を読み取っている。
		練習 わかりやすい案内文を書く			●			表現の特徴や時代背景を押さえ、作者の思いを捉えながら、自分のものの見方を広げている。
		◎わかりやすく伝えるために、書いた文章の内容を整理し、案内文を工夫して書く。	●			●		事柄や目的に応じた項目を立てて、相手に伝わりやすい案内文を書こうとしている。
					●			教材の「案内文の下書き」を基に、項目ごとに整理し、読み手を意識してわかりやすい案内文を書いている。

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点					評価規準 評価の方法
			関	話	書	読	知	
10.		<p>シカの「落ち穂拾い」 ——フィールドノートの記録から</p> <p>◎示されている事実と、筆者の考え方との関係を読み取る。</p> <p>◎筆者の考え方の述べ方や、図表の役割と効果を考える。</p> <p>調べたことを報告しよう レポートにまとめる</p> <p>◎課題に合わせて、集めた材料を整理する。</p> <p>◎調べた内容がわかりやすく伝わるように、構成に沿って文章にまとめる。</p> <p>漢字2 漢字の音訓</p> <p>◎漢字の音と訓について理解する。</p> <p>指示する語句と接続する語句</p> <p>◎指示する語句と接続する語句の働きや効果について理解する</p>	●			●		<p>動物の生態など内容に興味をもって読もうとしている。</p> <p>図表に着目しながら文章を読み、論理の展開を理解している。</p> <p>事実と意見を読み分け、文章の要旨を捉えている。</p> <p>文章の構成や表現の特徴、小見出しの効果について理解し、自分の考えをまとめている。</p> <p>日常生活を振り返って話題を探し、構成を考えてレポートを作成しようとしている。</p> <p>教科書の例を参考にして、調べたことを整理し、構成を工夫してレポートを書いている。</p> <p>情報を的確に伝える表現や構成に気づき、自分のレポートに取り入れている。</p> <p>漢字の音・訓に関心をもち、漢字の理解を深めようとしている。</p> <p>例の漢字を基に、漢字の音・訓について理解し、既習の漢字においても音・訓について調べ、語彙を広げている。</p> <p>指示する語句と接続する語句の文章中の働きを理解しようとしている。</p> <p>指示する語句と接続する語句の働きや効果について理解している。</p>

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点					評価規準 評価の方法	
			関	話	書	読	知		
10.	5 いにしえの 心に触れる 8時間	<b>音読を楽しもう いろは歌</b> ◎仮名遣いに注意して音読し、古文の言葉の響きや調子に読み慣れる。  <b>月に思う</b>  ◎月を題材にした隨筆を読み、古典には、さまざまな種類の作品があることを知る。 ◎文章に表れているものの見方や考え方を捉える。	●			●		「いろは歌」を読み、言葉のリズムに親しもうとしている。 「いろは歌」を音読し、現代語訳を参考に内容に親しんでいる。  本文を読み、古典の世界に関心をもとうとしている。  昔の人の季節の感じ方を捉えている	
11.		<b>蓬莱の玉の枝</b> <b>—「竹取物語」から</b>  ◎語句に注意しながら、現代の文章と古典の文章とで異なる部分を確かめ、古典の文章の表現の特徴を知る。 ◎仮名遣いに注意し、古典のリズムを味わいながら音読し、古典の文章に読み慣れる。  <b>今に生きる言葉</b> ◎故事成語の由来と意味を理解する。  ◎「矛盾」野書き下し文を音読し、漢文独特の言い回しに読み慣れる。  ◎自分の生活を振り返り、故事成語を使って体験文を書く。	●		●	●	●	古典の文章を、興味・関心をもって繰り返し音読しようとしている。  現代の文章とは異なる表現や表記に注意して物語の展開を捉えている。  仮名遣いに注意し、古典特有のリズムを味わいながら音読している。	故事成語の意味や由来に関心をもち、漢文の言い回しに読み慣れようとしている。 現代語訳を参考にして、故事成語の由来と意味を理解している。  調べた故事成語の中から、自分の体験に関連するものを選び、体験文を書いている。

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点					評価規準 評価の方法
			関	話	書	読	知	
11.	6 論点を捉えて 19時間	<p><b>幻の魚は生きていた</b></p> <p>◎文章の中心的な部分を読み取り、要旨を捉える。</p> <p>◎文章に表れている考え方を捉え、自分の見方や考え方を広げる。</p> <p>◎筆者の主張に対する自分の考えを、具体的な根拠を挙げて書く。</p> <p><b>練習 流れを踏まえて話し合う</b></p> <p>◎話題や方向を捉えて話し合い、自分の考えをまとめようとしている。</p> <p><b>話題や方向を捉えて話し合おう グループ・ディスカッションをする</b></p> <p>◎日常生活の中から話題を決め、交流を通じて話し合いの材料を集めようとしている。</p> <p>◎話し合いの話題や方向を捉えて、相手の反応を踏まえて話したり自分の考えをまとめたりする。</p> <p><b>練習 感じたことを整理する</b></p> <p>◎感じたことや読み取ったことを、観点を立てて整理する。</p>	●			●		<p>文章の要旨を捉え、自分の考えを広げようとしている。</p> <p>文章の要旨を捉えている。学習を通じて自分の見方や考え方を広げている。</p> <p>具体的な根拠を挙げて、自分の考え（共感・納得、疑問・反論）を書いている。</p> <p>話し合いの話題や方向を捉えて、自分の考えをまとめようとしている。</p> <p>話し合いの話題や方向を捉えて、適切な発言をしている。</p> <p>話し合いの話題や方向を捉え、相手の反応を踏まえて話したり、自分の考えをまとめたりしている。</p> <p>話し合いの話題や方向をとらえて適切な発言をしている。</p> <p>絵の特徴や感じたことなどを複数の付箋に書き出している。</p> <p>絵から感じたことや読み取ったことを観点別に整理できている。</p>
12.								

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点					評価規準 評価の方法
			関	話	書	読	知	
	読書に親しむ 1時間	根拠を明確にして魅力を伝えよう 鑑賞文を書く  ◎作品を鑑賞し、その魅力を根拠を明確にして文章を書く。  竹  ◎表現の特徴について、自分の考えをもつ。  文法への扉2 言葉の関係を考えよう  ◎文節どうしの関係、連文節、文の組み立てについて理解する。  読書に親しむ  桜守三代 読書案内  ◎文章に表れている考え方を捉え、自分のものの見方や考え方を広くする。	●		●			好きな作品を選び、その魅力を表現しようとしている。  根拠を明確にして、その魅力を伝える文章を書いている。  作品の表現のしかたに関心をもち、進んで音読の練習に取り組もうとしている。  表現の特徴や効果について、自分なりの考えをまとめている。  文の決まりに関心をもち、文節どうしの関係などについて理解しようとしている。  文節どうしの関係、連文節、文の組み立てについて整理した内容を理解している。
1	7 自分を見つめ 27時間	少年の日の思い出 ◎場面展開や人物の描写に注意して作品を読み、登場人物の心情の移り変わりを捉える。	●			●	●	人物の生き方に興味をもち、他の伝記作品への関心をもつている。  描かれている人物の生き方や考え方を捉えている。  語句の文脈上の意味をとらえている。  作品を読み、情景や登場人物の気持ちに関心を向こうとしている。

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点					評価規準 評価の方法
			関	話	書	読	知	
2	2	◎文脈の中における語句の意味を正確に捉えて作品を読み、登場人物のものの見方や考え方について、自分の考えをもつ。				●	●	場面展開や人物の描写に注意しながら読み、登場人物の心情の移り変わりを捉え、人物のものの見方や考え方について、自分なりに考えている。
		言葉3 さまざまな表現方法					●	場面描写の言葉や登場人物の心情を表す言葉に着目して作品を読み進めている。
		◎言葉の並べ方の工夫や比喩（たとえ）について理解する	●				●	さまざまな表現の工夫について理解しようとしている。
		漢字3 漢字の成り立ち					●	言葉の並べ方の工夫や比喩について、それぞれの表現上の特質などを理解している
		◎漢字の成り立ちについて理解する。	●				●	漢字の成り立ちに关心をもち、漢字の理解を深めようとしている。
		印象深く思いを伝えよう 新入生にメッセージを書く					●	漢字の成り立ちについて理解し、練習問題の漢字を分類している。
		◎伝えたい自分の考えや気持ちを、相手や目的を考えながら書く。	●					自分の考えや気持ちを、相手の目的に合ったメッセージになるように書こうとしている。
		◎文章を読み返し、わかりやすく、印象深いものになっているかを推敲する。			●			文章を読み返し、わかりやすく、印象深いものになっているかを推敲している。

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点					評価規準 評価の方法
			関	話	書	読	知	
3		<p><b>文法への扉3</b>  <b>単語の性質を見つけよう</b>          ◎単語の分類について理解する。</p> <p><b>一年間の学びを振り返ろう</b></p> <p>◎伝えたいことを、効果的な図表を入れたポスターにしてまとめ、互いに読み合い、自分の表現に生かす。</p> <p>◎学んだことの中から題材を選び、材料を集めながら考えをまとめ、整理してポスターを作る。</p> <p>◎発表内容について、話の構成を工夫して話したり、他のグループの発表を聞いたりする。</p> <p><b>ぼくがここに</b></p> <p>◎文脈の中における語句の意味を捉え、表現の特徴について自分の考えをもつ。</p>	●					<p>単語の性質について関心をもち、単語の分類を理解しようとしている。</p> <p>印象に残った題材をポスターにまとめて、協力して発表に取り組もうとしている。</p> <p>1年間の学習の中から、題材を選び、分析したことを整理してまとめている。</p> <p>聞き手が興味をもつような言葉や構成を考え、ポスター作りに取り組んでいる。</p> <p>話の構成を工夫し、聞き手の反応を踏まえながら発表している。</p> <p>作品の表現の特徴を捉え、朗読に生かそうとしている。</p> <p>作品の中の語句の意味や表現の特徴を捉え、自分の考えをもっている。</p> <p>語句や表現の効果や特徴に着目している。</p>